

Izunagaoka Gakuen



職種別職員内訳

施設長 / 施設長補佐 / 相談役 / 事務員 / 家庭支援専門相談員 / 小規模グループケア専任職員

個別対応職員 / 栄養士 / 児童指導員・保育士 / 心理療法担当職員 / 調理員

精神科医 / 作業員 / 常勤職員 / 嘱託医師 / 地域小規模施設担当職員 / 非常勤職員

沿革 / 伊豆長岡学園の歴史

昭和32年4月	東京都衛生局の虚弱児施設、東京都伊豆長岡福祉園を開設	平成19年4月	東京都社会福祉事業団より社会福祉法人共生会の運営変更(民間移譲)
昭和52年7月	児童福祉法第41条による養護施設、東京都伊豆長岡学園を開設	施設長に鈴木清孝が就任	
昭和54年3月	児童棟2棟が完成	平成22年4月	地域小規模型児童養護施設(グループホーム)「立花ホーム」を伊豆の国市立花に開設
昭和55年3月	管理棟(事務棟)が完成	平成23年4月	施設長に橋川英和が就任
昭和57年3月	遊技場(体育館)が完成	平成27年4月	小規模グループケア地域型ホーム「塚本ホーム」を函南町塚本に開設
昭和61年3月	職員住宅(わかなハイツA)が完成	平成29年10月	本園全面建替工事が着工
平成3年4月	男女混合室を実施	平成30年12月	本園新園舎が竣工
平成4年3月	職員住宅(わかなハイツB)が完成	平成31年1月	本園新園舎落成式後、仮園舎より新園舎へ引越
平成9年3月	児童学習棟を増設	令和元年9月	本園のすべての工事(グラウンド・駐車場・防土壁)が竣工
平成10年4月	児童福祉法の改正により養護施設から「児童養護施設」に名称を変更	令和2年5月	地域小規模児童養護施設(グループホーム)「立花ホーム」閉鎖
平成12年4月	東京都の運営より社会福祉法人東京都社会福祉事業団の運営変更	令和4年9月	小規模グループケア地域型ホーム「ひまわりホーム」を伊豆の国市長岡に開設



【交通のご案内】
伊豆箱根鉄道、伊豆長岡駅下車し
伊豆箱根バス①番のりばで「福祉園前」下車、徒歩7分



社会福祉法人共生会
伊豆長岡学園

TEL.055-948-0294 FAX.055-947-2412
〒410-2211 静岡県伊豆の国市長岡395番地
E-mail : office@izunagaokagakuen.jp



Recruiting Guide





児童養護施設は、さまざまな事情を抱えた子どもたちが、親元を離れ暮らしている施設です。
 私たち伊豆長岡学園は、「大切にされていると実感できる場所」を目指し、
 自然の中ののびのびと暮らせる環境づくりをおこなっています。
 子どもたちが、「ここに来てよかった」と心から思えるような場所であるように、
 「あなたに会えてよかった」と感じられる人であるように。
 社会に出るとき、自分の足で歩む道を誇りに感じる時がくることを心から願って、
 安心して暮らせる場、喜びを分かちあえる仲間づくりを念頭に施設を運営しています。



子どもたちの成長を、 一番近くで支え見守る仕事です。

施設長のご挨拶

伊豆長岡学園は、人との出会いをもっと大切にしています。
 2歳から18歳までの長い期間、子どもたちの養育(子育て)を仕事とする
 児童養護施設は、人と人との出会いの場です。
 人と人が、「よき出会い」ができるような場にするために、
 「共生の精神と自立支援」「大切にされていると実感できる支援」
 「職員の人財育成」という3つの理念を柱とし、
 厳しい境遇に置かれた子どもたちと日々向き合っています。
 人を育てることは、たいへんな苦勞も伴いますが、
 子どもが日々成長する姿に接することができるこの仕事は、
 とてもやりがいのある仕事です。
 懸命に生きる子どもたちのために、
 ひたむきに伴走してくれるような人を募集しています！



社会福祉法人共生会
 伊豆長岡学園 施設長
橘川 英和

伊豆長岡学園について

1 ゆとりのある施設で のびのびとした生活を送っています。

伊豆長岡学園は温泉場としても有名な伊豆の内陸部。
 周囲を山に囲まれ自然豊かな立地を生かし、
 グラウンドもある広い敷地に宿泊棟を含む3棟連結の施設となります。
 プライバシーを保ちながら指導員の目が行き届く、
 子どもたちにとっての暮らしやすさや温もりが感じられる施設です。



2 子どもたちだけでなく、 職員同士も相談しやすい風土づくりをしています。

職員同士で日常のできごとや問題などをざくばらんに相談しやすくするために、
 様々な機会(引継ぎ、朝礼、昼礼、各種会議、上司とのヒヤリング等)を設けています。
 子どもたちと暮らすという仕事、迷うことも悩むこともあります。
 自分だけで抱えてしまわぬように情報共有したり経験談を話しあったり。
 責任を持ってもらうこと、押しつけることは違う。
 全職員みんなで子どもを支えていく職場の風土を育てています。



3 地域との交流を大切にしています。

児童養護施設というと、少し閉鎖的なイメージがあるかもしれません。
 子どもたちのプライバシーを守る必要がありますが、
 高校卒業後ひとりで巣立つ子どもたちにとって
 社会との接点を多く持つことは非常に大切だと考えています。
 地域の方にご協力いただき、さまざまな協働機会をつくっています。



Message 先輩スタッフからのメッセージ



先輩や同期の温かい支えに日々感謝をしています

大学在学中に実習生として伊豆長岡学園に来たのをご縁に10年の月日を経て、今年度から自立支援コーディネーターとしての役割をしています。児童養護施設の子供たちは高校を卒業すると独り立ちしていきます。進学や就職の支援、そして一人暮らしの事前練習など、園を卒業しても自立ができるようにと支えていくのが仕事です。児童養護施設全体の課題でもあります。卒園後の子どもたちが仕事や暮らしを安定していけるために、在園中に何ができるのか常に考えています。私が10年続けてこれたのは、なんと言っても先輩や同期の温かい支えがあったから。だから、子どもたちともスタッフ同士もたくさん話をして課題も喜びもわかちあっていけたらいいと思います。子どもたちと過ごして嬉しなのはやっぱり普通に話している時ですね。雑談から大事なことで様々な話をしますが、たわいもない話で子どもが寛いだ表情をみて、「この子も関わりを求めているんだな」と感じます。学校で児童養護施設のことを学んでいるときは、正直怖いイメージがありました。だから実習にきたときかなり気構えてしまっ。でもここには子どもたちの日常があります。それを自然体で感じられるようになると、子どもたちにとっての充足された時間がわかってきます。ぜひ暮らしぶりを体験しに実習へと来ていただきたいです。



＼休日の過ごし方／

ドライブ
水族館が好きなので、近隣に3つも水族館があるのが嬉しいららぼーと、プレミアムアウトレット、伊豆、箱根、近くに楽しいスポットがたくさんあります



Izu Nagaoka Gakuen Staff



自分らしく働いていくことができる環境が伊豆長岡学園には整っています

中学生の頃から保育園の先生になりたいという夢があって、専門学校で保育士の免許をとりました。意気揚々と保育園に実習へ行って、理想と違うことを目の当たりにしてしまいました。ひとりで小さな子を何人もみることは自分には向いていないかもしれないと感じてしまいました。その頃学校の先生から「森澤くんの性格なら合うと思うよ」と紹介されたのがこの児童養護施設の職員です。半信半疑で実習にいったところ、子どもたちに「おかえり」と迎えて遊ぶ時間が楽しく感じて就職を決めました。もともと人と関わるのが好きということもあって、個性あふれる子どもたちと触れていると、その考え方に驚いたり面白さがあります。大変なのは、宿直とあまり寝られないことでしょうか。楽しいと思うのは、うちの施設、ドッジボール大会とかで成績残しているんですよ。みんなで一緒に練習して一致団結して優勝したり。そんな同じ目標に向かう時間を共有できたりすると子どもたちも自分も嬉しい気持ちになりますね。まだまだ自分に満足なんてしていません。でもこの伊豆長岡学園での仕事は、自分らしく働いていきたいという思いを叶えられる場所ではないかなと思っています。

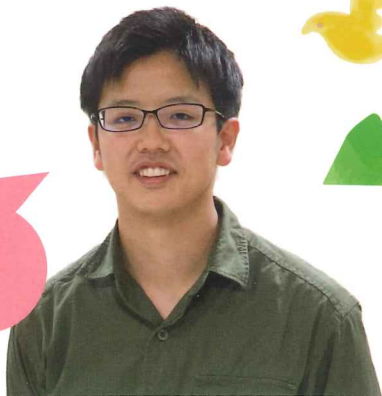


＼伊豆長岡のいいところ／ 空気が綺麗！



わからないことやミスも、フォロー体制が厚く尊敬できる先輩がいて、目指していきたいと思える環境がやる気にさせてくれます。

もともと歳の離れた妹がいたこともあり、子どもが好きだという思いから保育士と幼稚園教諭の両方資格が取得できる専門学校へと進みました。ずっとどちらに行くか迷っている中、授業で虐待を受けた子どもについて話を聴いて、とても説得力があり、施設で働くことが視野に入りました。泊まりがけの実習では明るく話しかけてくる子どもたちも、実際に入社して一緒に過ごしてみると第一印象とは違い、深い傷を知るようになりました。でも、そこには導いていこうと未来を見据えて見守っていく先輩方がたくさんいます。大変だからこそ、先輩たちの接し方、思いに触れるたび感動があり、自分もそんな人間になりたいと思います。尊敬できる人との出会い、少しずつ心を通わせていく子どもたちとの信頼関係、今の僕には両方とも自分を磨くことのできるいい職場です。



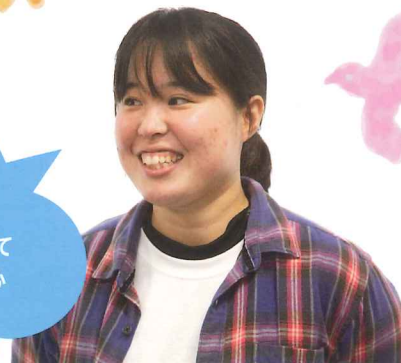
＼休日の過ごし方／

先輩と釣りにいくことがあります。近くに川があるって気持ちいいですよ。



子どもたちの笑顔や感謝の言葉が何よりのやりがいです

小さなころから漠然と幼稚園の先生に憧れて、保育士の資格をとろうと大学に通ってました。そこで児童養護施設での仕事を知りましたが、当時は「こんな仕事もあるんだ」くらいに感じた程度でした。県外で幼稚園に勤めていましたが、伊豆の国市に引っ越すこととなり、職場を探している中で伊豆長岡学園を知り面接にきたところ、幼稚園に比べて施設が大きく、年齢層も広いことに驚いたのを覚えています。最初は子どもたちとうまく関わるができるかという不安が強かった。でも、こちらの職員さんはみんな仲が良く、助けてもらったり話を聞いてもらったり。おかげで少しずつ慣れて今では「肝っ玉かあさん」と呼ばれています。まだ若いのですけどね。笑。中学3年生のころから見続けている学校を嫌がっていた子どもが、高校2年生になったとき、「あの時進学を進めてくれてよかった」と話してくれたことが、本当に嬉しかった。大変なことたくさんあるけれど、子どもたちが安心して眠っている顔をみるのを喜びに、未来を自分の足で歩いていけるように温かく支えていきたいと思っています。

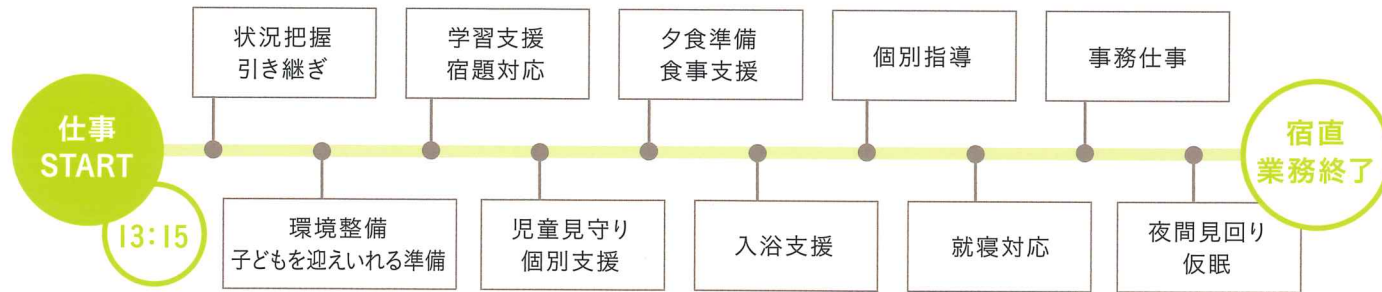


＼伊豆長岡のいいところ／ 日帰りでも楽しめる温泉があって大学病院があってなにかと安心住みやすいですよー！

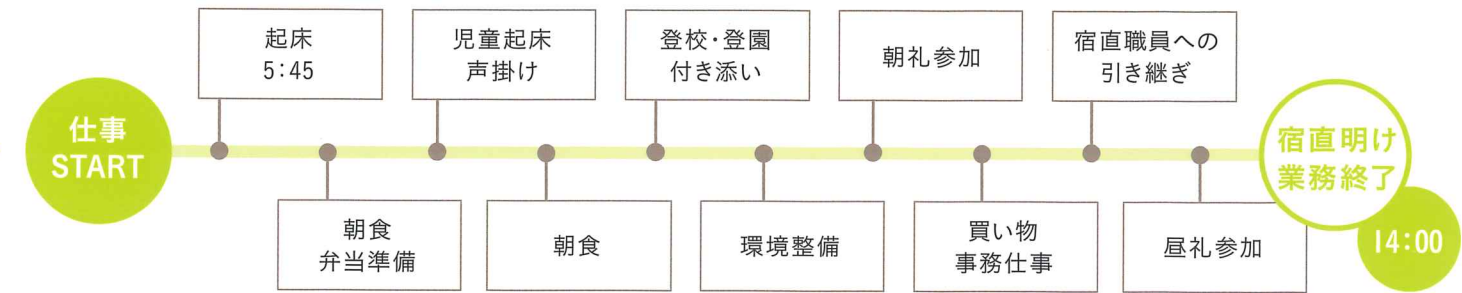


Staff Schedule 仕事の流れ

■宿直勤務者の勤務内容



■宿直明けの勤務内容



Location ロケーション

自然に恵まれ、観光スポットにも近く
くらしやすい魅力も満載!

観光
スポット



水族館
伊豆・三津シーパラダイス

癒しの
温泉地



日帰り温泉 伊豆長岡温泉

アクセス
良好



道路
伊豆縦貫自動車道

豊富な
品揃え



スーパー マックスバリュ

近くで
安全



学校 長岡南小学校、長岡中学校

安心の
総合病院



病院
順天堂大学附属静岡病院

SHIZUOKA
IZUNOKUNI

募集要項

名称 社会福祉法人 共生会 伊豆長岡学園
 施設種別 児童養護施設
 勤務地 静岡県伊豆の国市長岡395番地
 募集人員 若干名
 求人職種 保育士・児童指導員
 雇用形態 正規職員(新卒者、既卒者同時募集)
 勤務条件 ①8:45~17:30 ②10:45~19:00
 ③13:15~22:00(宿直入り)
 ④5:45~14:00(明け勤務)
 休憩時間 45分
 職員数 43名(うち女性23名)
 平均勤続年数 約7年 平均年齢 33歳
 所有資格 (見込み含む) 保育士
 児童指導員
 幼稚園教諭免許
 社会福祉士
 教員免許(条件あり→小中高教員免許・養護教諭等)
 社会福祉学部(学科)、心理学部(学科)卒業者(見込み可)
 ※上記資格のうち1つもっていれば可
 その他 普通自動車免許
 通勤手段 マイカー通勤可
 福利厚生 産前産後休暇・育児休暇・介護休暇あり(実績あり)

初任給(正規)

	4年制大学	専門学校3年制	短期大学・専門学校2年制	備考
基本給	176,700円	169,100円	161,800円	
調整手当	21,204円	20,292円	19,416円	
宿直手当	39,200円	39,200円	39,200円	月8回で計算
特殊業務手当	8,500円	8,500円	8,500円	
特別勤務手当	5,000円	5,000円	5,000円	在職年数10年以上→10,000円
処遇改善手当	26,600円	26,600円	26,600円	毎年変動あり
計	277,204円	268,692円	260,516円	

交通費 手当支給(上限6,500円) 住宅手当 上限20,000円
 賞与 年2回支給 年4.4か月(令和4年度実績)
 昇給 年1回 2,000円~7,000円程度

応募方法

- ①電話にて橘川(ぎつかわ)もしくは小平までご連絡ください
 TEL 055-948-0294 メールアドレス kitsukawa@izunagaokagakuen.jp
- ②下記提出書類を伊豆長岡学園まで送付してください
 ・履歴書 ・卒業証書(見込み証明書) ・資格証(見込み証明書)
 ・健康診断書(大学で受けたもので可) ・成績証明書



施設見学
随時受付中!

右記お電話まで
申込みください

採用説明会は毎月
月末日曜日に行っています

試験内容 一次試験:書類選考 二次試験:面接試験
 ※必要に応じ三次試験を行います:実技(実習形態)
 試験会場 伊豆長岡学園会議室
 採否通知 1週間以内に連絡いたします
 応募締切 随時
 試験日時 随時
 担当者 小平

※写真はイメージです